

第39回県民スポーツ祭 第58回群馬県スポーツ少年団大会 剣道実施要項

1 日 時 令和4年8月28日（日）
※選手集合時間及び試合開始時間については、新型コロナウイルス感染症の拡大等による、群馬県の警戒レベルの引き上げや施設の利用制限の変更による変更もあるので、その場合は各団体へ連絡します。

2 会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館 大道場

- 3 種 目
- ①小学生団体戦
 - ②小学4年生男女個人戦
 - ③小学5・6年生男子個人戦
 - ④小学5・6年生女子個人戦
 - ⑤中学生男子個人戦
 - ⑥中学生女子個人戦

- 4 参加者及びチーム編成
- (1) 小学生団体戦は、単位団編成チーム又は複数団合同（同一市町村内）編成チームとする。
 - (2) 個人戦は、地区予選を通過した者とする。
 - (3) 小学生団体戦出場チームは、指導者（監督）1名、団員（小学4・5・6年生）5名の計6名とする。区分については下表のとおりとする。

区分	1	2	3	4	5	指導者
	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	
学年	4年生	5・6年生	5・6年生	5・6年生	5・6年生	有資格者
性別	男又は女	女	男	女	男	男又は女

*上表の学年は、当該年度の4月1日現在のものとする。尚、該当者のいない場合は、学年の下の者が上位の学年区分に出場してもよいが、小学校4年生以上とする。但し、男女の変更は認めない。

5 参加資格及び選手・チーム(団体)数
 (地区予選会経過比例配分表)

No.	種 目	中 毛	西 毛	東 毛	北 毛	合 計	
小学生	小学生団体戦	1	1	1	1	4	チーム
	5・6年男子個人戦	8	8	8	8	32	人
	5・6年女子個人戦	8	8	8	8	32	人
	4年男・女個人戦	8	8	8	8	32	人
中学個人	中学男子個人戦	8	8	8	8	32	人
	中学女子個人戦	8	8	8	8	32	人
	小 計	40	40	40	40	160	人

- (1) 選手・監督は日本スポーツ少年団に登録済みの団員及び、指導者であること。
但し、申し込み責任者・監督・コーチのうち2名は、スポーツ少年団の理念を学んだ指導者（コーチングアシスタントやスタートコーチ（スポーツ少年団）、認定育成員または認定員の有資格者）であることとする。
なお、令和4年度に限り理念を学んだ指導者が2名に満たない団においては、スポーツ少年団登録をした理念なしの指導者や役員・スタッフであっても参加できることとする。
ただし、県大会において、全国スポーツ少年団競技別交流大会予選会に該当する競技については、開催主催県の実施要項の内容により推薦できない場合もある。
 ※ 選手は必ず居住市町村の単位団に所属している選手であること。但し、隣接している市町村（但し同地区内）であればこの限りではない。
- (2) 小学生は4年以上とし、スポーツ傷害保険に加入済みの者とする。

- (3) 参加団員は、別紙のとおり市町村本部へ提出すること。
- (4) 全国大会、地区大会当日に予定があつて出場できない者は、市町村の予選から出場しない。
- (5) 試合への出場は登録単位団のみにする。(二重登録または二か所からの出場はできない。)

6 競技規則

- (1) 団体試合は、リーグ戦・試合時間2分3本勝負とし、勝敗の決しないときは引き分け、チームの勝者数・総本数が同数の場合は、最初に引き分けた選手による代表者戦により勝敗を決する。
代表者戦は、試合時間2分とし、勝敗が決しない場合は2分きざみの延長戦を行う。
- (2) 個人試合は、試合時間、中学生は3分3本勝負、小学生は2分3本勝負とし、勝敗が決しないときは延長戦を行うものとし、試合時間は2分刻みで行う。なお、延長戦3回につき1回5分間の休憩時間を設け、勝敗の決するまで行う。
- (3) 竹刀の計量は行わないが、整備・点検された竹刀を使用すること。なお、指導者が必ず点検等を行うこと。
- (4) その他試合の方法については、全日本剣道連盟試合・審判規則・同細則及び主催大会の実施にあたっての感染予防ガイドライン(新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法)による。
- (5) 選手は、所属単位団名を明記した名札(ゼッケン)、剣道着の左袖にスポーツ少年団のワッペンを必ず付けること。また、各地区代表チームの選手は「各地区名・選手名」を明記した名札とする。ない場合は失格とする。
- (6) 試合及びウォーミングアップをする場合、面マスク及びマウスシールドを必ず装着すること。(鼻出し禁止)
- (7) 目印(紅白タスキ)については、各単位団若しくは各自で用意すること。

7 組合せ 組合せ抽選は、県スポーツ少年団事務局及び各専門部会長による責任抽選とし、結果は市町村本部を通して各団へ配布する。

8 審判員 群馬県剣道連盟及び専門部会により推薦する。
※なお、審判員については各自で審判旗をご用意ください。
※審判員のマスクは白色とする。

9 申込先 **各単位団**・・・月 日()までに**所属市町村宛て**に申込むこと。
(申込期限は各市町村事務局にて設定)
※申込みの際、スポーツ少年団登録システム「名簿のダウンロード」から登録者名簿を印刷し添付すること。
各市町村**スポーツ少年団事務局**・・・別記申込書を取りまとめ、**7月1日(金)**までに下記あてに申込むこと。(申込みの際、スポーツ少年団登録システム「名簿のダウンロード」から登録者名簿を印刷し添付すること。)

〒371-0047 前橋市関根町800 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター内
群馬県スポーツ少年団事務局あて
TEL. 027-234-5555

10 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

- (1) 観戦者は、選手1名につき1名までとする。
- (2) 参加チームは当日来場する参加者全員の情報が記載された「健康状態申告書」を大会当日受付に提出する。
- (3) 試合中を除き、参加者全員原則マスクを着用すること。当日未着用者は入場を認めず、マスクの配布も行わない。
- (4) 会場内では、いかなる場面においても密集・密接を避け(他の人との前後左右の距離を極力2mとる)、特に対面での会話や身体的接触行為(握手、ハイタッチ、グータッチ、ハグ等)また、大きな声援や会話は禁止とする。
- (5) 各自ゴミ袋を持参し持ち帰ること。
- (6) 大会当日は、待機場所や導線誘導等、大会運営委員の指示に従う。
- (7) 大会当日、**新型コロナウイルスの感染が疑われる症状(37.5度以上の発熱・風邪症状・胸部不快感・強いだるさや倦怠感・味覚嗅覚を感じないなど)がある場合は参加を認めない。**
- (8) 大会前日から**14日前までに、新型コロナウイルスの感染が疑われる症状がある場合や過去14日以内に濃厚接触者と特定された場合は参加を認めない。ただし、PCR検査などで陰性が確認できている場合には参加を認める。**
- (9) 大会参加者に感染が判明した場合、群馬県スポーツ少年団本部(Tel027-234-5555)に連絡をすること。その際、感染者の参加申込情報を関係機関に公表する場合がある。
- (10) 「健康状態申告書」に記入された申告内容の虚偽や、大会運営に於いて著しい妨害行為が認められた参加チーム・参加者は、以降の活動へのペナルティーを課す場合がある。

11 その他

- (1) 参加については、学校行事等を確認の上、申し込みをすること。(授業参観・臨海学校等)
- (2) 令和5年3月25日～27日に新潟県で開催される、第45回全国スポーツ少年団剣道交流大会の参加については、次のとおりとする。
 - ア 団体試合優勝チームに出場権を与える。
 - イ 中学生男・女各個人戦優勝者に出場権を与える。
 - ウ 監督は、全国大会出場選手所属単位団の中から剣道専門部会が推薦する剣道有段者で、スポーツ少年団認定育成員又は認定員の有資格者であることとする。

- (3) 参加費として、個人戦は1人500円、団体戦は1チーム2,500円を地区予選終了当日に支払い、県大会当日に地区代表者が受付で支払う。
- (4) **新型コロナウイルス感染症の拡大等による、群馬県の警戒レベルの引き上げや施設の利用制限の変更により、大会開催を延期または中止する場合がある。**